

★組立上の注意

- (1) 間仕切壁の取付は、必ず本体組立と同時(「21.土台カバー・壁パネルの取付」の後)に行ってください。
→本体の柱間の寸法が出ていないと、取付が困難になる可能性があります。
- (2) 仕切土台前は、シャッターレール取付前に取り付けてください。
→仕切土台前の取付が困難になります。
- (3) 本説明書は、⑧のような壁パネルの向き(左側がフラット面)になっています。壁面扉・ガラス窓・框ドアの取付で逆向きに壁パネルを付けたい場合は、以下の部品の組立に注意してください。
→④仕切土台後と取付板のボルトを止める位置、⑥仕切柱の向き、⑦仕切パネルの向き、⑧壁パネルの向き
- (4) 間仕切壁部のオプションは、

}	本体がJタイプの際はHタイプ用
	本体がHタイプの際はSタイプ用
	本体がSタイプの際は取付不可

 になりますのでご注意ください。

豪雪地型に間仕切壁を取り付けるときは豪雪柱が不要になります。

●奥行別梱包明細表 (壁パネルだけの時)

		4275mm	4775mm	5275mm	5775mm	6275mm
部品箱		B9-9000	B9-9000	B9-9000	B9-9000	B9-9000
アンカーボルト		B9-0010	B9-0010	B9-0010	B9-0010	B9-0010
仕切土台		B9-9153	B9-9154	B9-9155	B9-9165	B9-9166
仕切パネル		B9-9203 B9-9205	B9-9204 B9-9205	B9-9205 × 2梱包	B9-9205 B9-9206	B9-9206 × 2梱包
S タイプ	仕切柱	B9-9310	B9-9310	B9-9310	B9-9310	B9-9310
	壁	B9-9440 × 2梱包	B9-9430 × 3梱包	B9-9430 × 2梱包 B9-9440	B9-9430 B9-9440 × 2梱包	B9-9440 × 3梱包
H タイプ	仕切柱	B9-9311	B9-9311	B9-9311	B9-9311	B9-9311
	壁	B8-0451 × 2梱包	B8-0351 × 3梱包	B8-0251 B8-0451 × 2梱包	B8-0351 B8-0451 × 2梱包	B8-0451 × 3梱包
J タイプ	仕切柱	—	—	—	B9-9312	B9-9312
	壁	—	—	—	B8-1251 B8-1351 × 3梱包	B8-1351 × 4梱包

B9-9000

部品名	数	
仕切柱ベースプレート	1	
仕切土台後取付板	1	
仕切柱取付板	2	
部品袋	M6ボルト	81
	ネジ板	66
組立説明書	1	

B9-0010

部品名	数
M10x160アンカーボルト	1
M10ワッシャー	1
M10ナット	2

B9-9153

部品名	数
仕切土台後(K-3)	1
●仕切土台前(K-5)	1

B9-9154

部品名	数
仕切土台後(K-4)	1
●仕切土台前(K-5)	1

B9-9155

部品名	数
仕切土台後(K-5)	1
●仕切土台前(K-5)	1

B9-9165

部品名	数
仕切土台後(K-5)	1
●仕切土台前(K-6)	1

B9-9166

部品名	数
仕切土台後(K-6)	1
●仕切土台前(K-6)	1

B9-9203

部品名	数
●仕切パネル(K-3)	1

B9-9204

部品名	数
●仕切パネル(K-4)	1

B9-9205

部品名	数
●仕切パネル(K-5)	1

B9-9206

部品名	数
●仕切パネル(K-6)	1

B9-9310

部品名	数
●仕切柱S	1

B9-9311

部品名	数
●仕切柱H	1

B9-9312

部品名	数
●仕切柱J	1

B9-9430

部品名	数
●壁パネルSS	3

B9-9440

部品名	数
●壁パネルSS	4

B8-0251

部品名	数
●壁パネルS	2

B8-0351

部品名	数
●壁パネルS	3

B8-0451

部品名	数
●壁パネルS	4

B8-1251

部品名	数
●壁パネルH	2

B8-1351

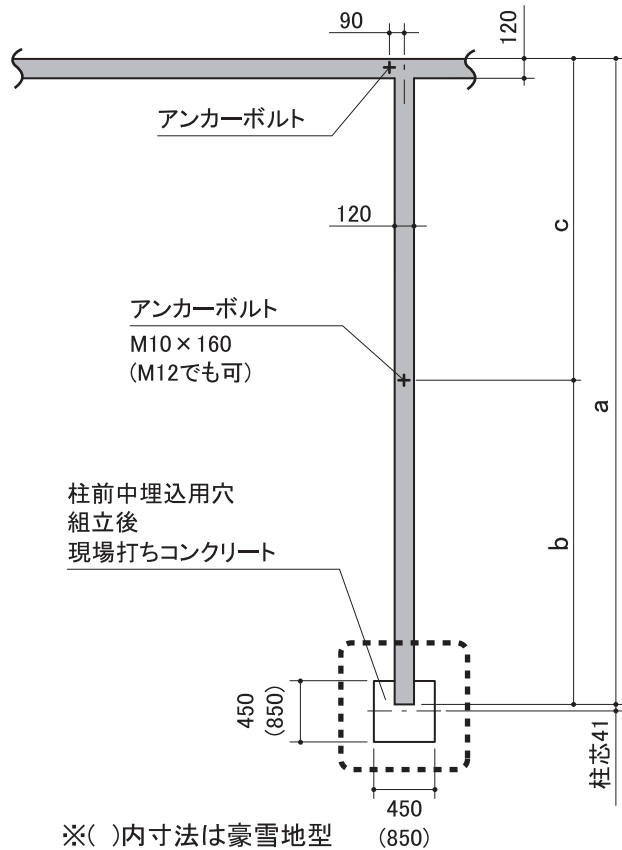
部品名	数
●壁パネルH	3

※間仕切壁にオプションを取り付ける場合は、壁パネルLが必要になり、表中の壁パネルの枚数が変わります。

(壁パネルLS: B9-5400)
(壁パネルLH: B9-5401)

(注) 部品名の頭に●が付いている部品には製造番号が打ってあります。組立のとき、万一不具合が起きた場合は、必ずその製造番号を確認の上ご連絡ください。

■仕切壁部 基礎施工図 本体の基礎図と合わせて施工してください。(単位：mm)



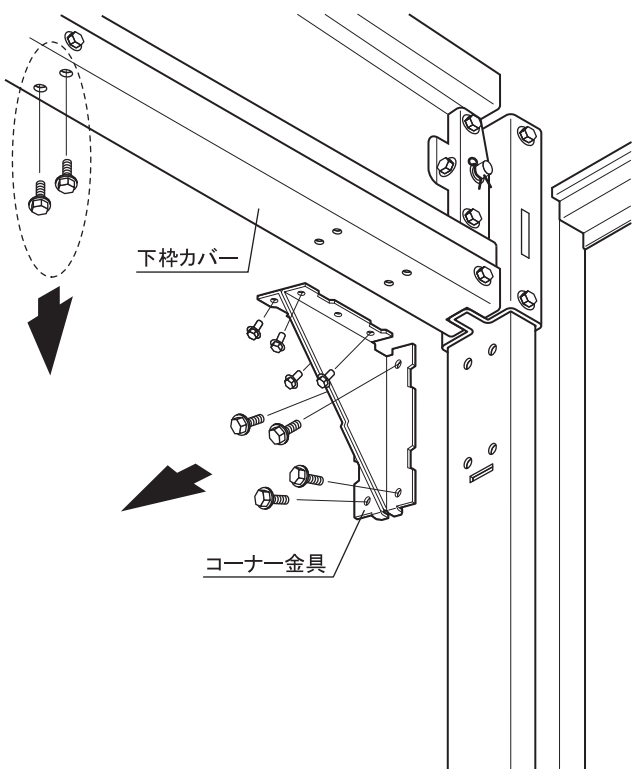
本体奥行寸法	a寸法	b寸法	c寸法
4275mm	4204	2564	1640
4775mm	4704	2564	2140
5275mm	5204	2564	2640
5775mm	5704	3064	2640
6275mm	6204	3064	3140

組立前に、アンカー芯の位置が正しく出ているか確認してください。

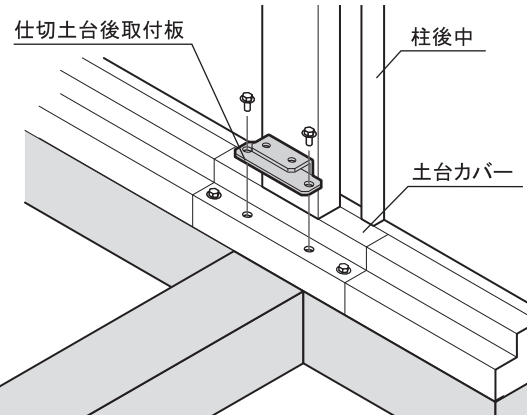
※()内寸法は豪雪地型 (850)

① 仕切壁を付ける所のコーナー金具(前後)と下枠カバー下面のM8ボルトを全部はずします。

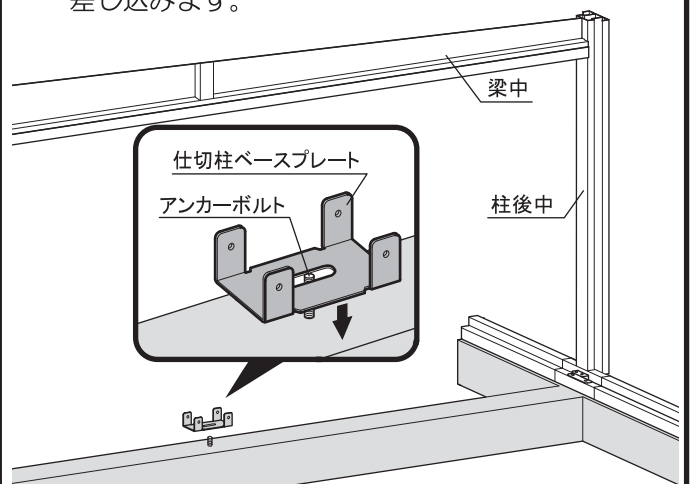
はずしたM8ボルトは、⑦で使用します。



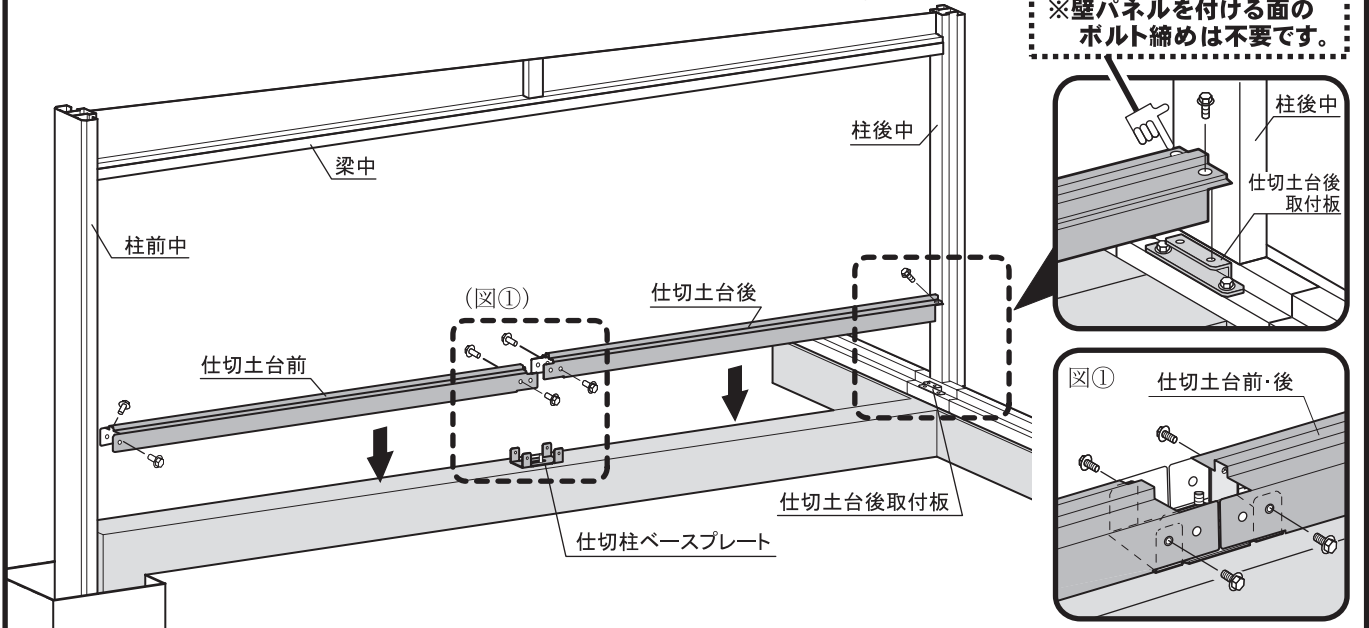
② 柱後中部の土台カバーを止めているM6ボルトをはずし、仕切土台後取付板を取り付けます。



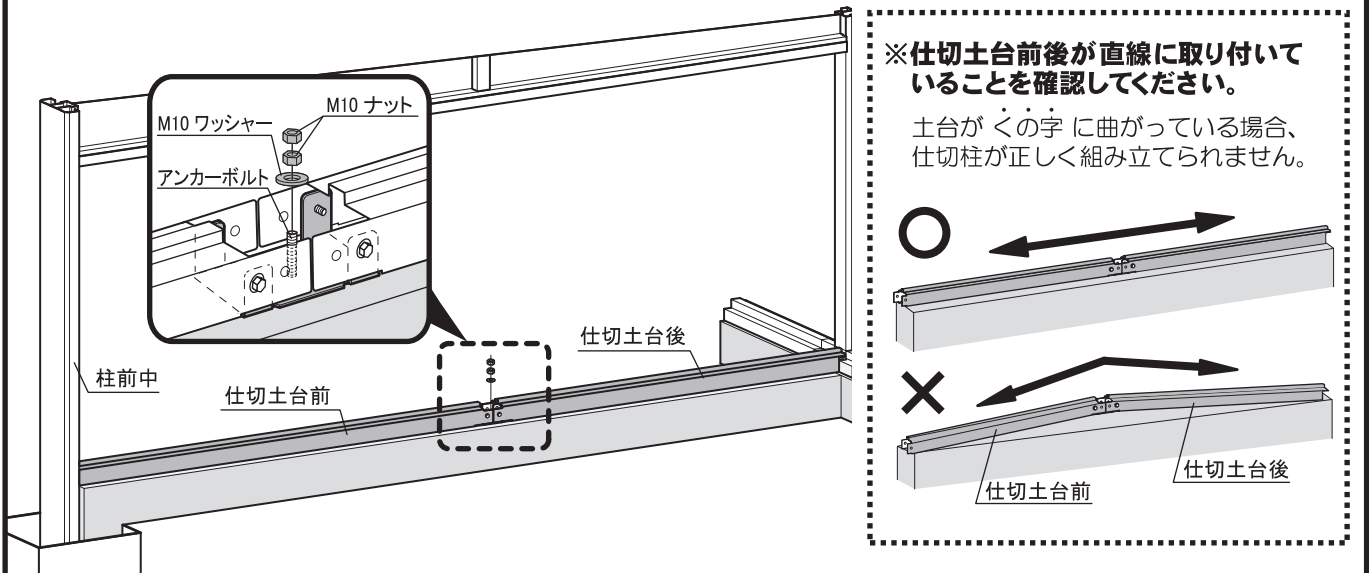
③ 仕切柱ベースプレートをアンカーボルトに差し込みます。



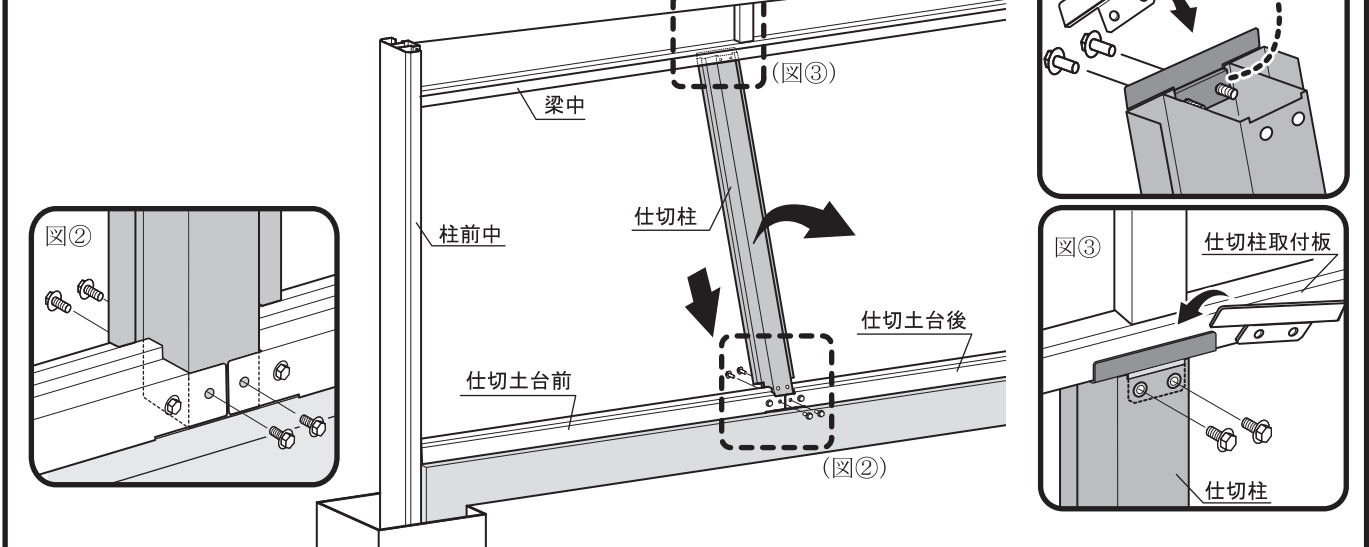
- 4** 仕切土台後をベースプレートにかぶせ、M6ボルトでベースプレート・土台後取付板と取り付けます。
仕切土台前はM6ボルトでベースプレート・柱前中と取り付けます。



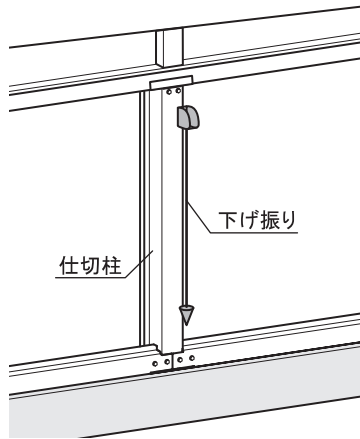
- 5** M10ナット・M10ワッシャーで仕切柱ベースプレートとアンカーボルトを固定します。



- 6** 仕切柱の上端に、仕切柱取付板をM6ボルトで1枚取り付けます(図①)。
仕切柱を仕切土台前後に差し込み、仕切柱取付板を梁中に当てるように柱を立てます。仕切土台前後と仕切柱をM6ボルトで固定し、もう1枚の仕切柱取付板を取り付けます。

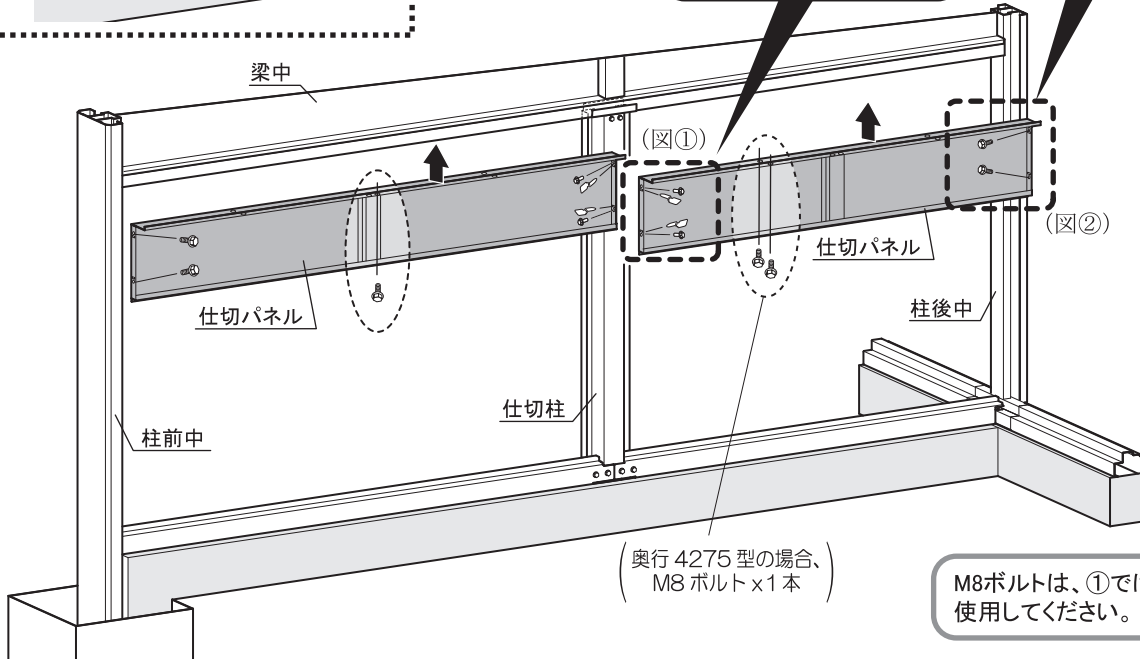
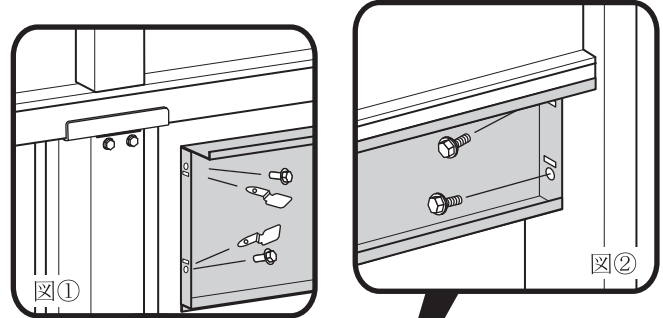


※ 仕切柱が直立していることを
下げ振りで確認してください。



7 仕切パネル前後を柱前中・柱後中・梁中とはM8ボルトで、仕切柱とはM6ボルトとネジ板で取り付けます。

仕切パネルの片寄りを防ぐため、ボルトは最初に
すべて仮締めしてから本締めしてください。

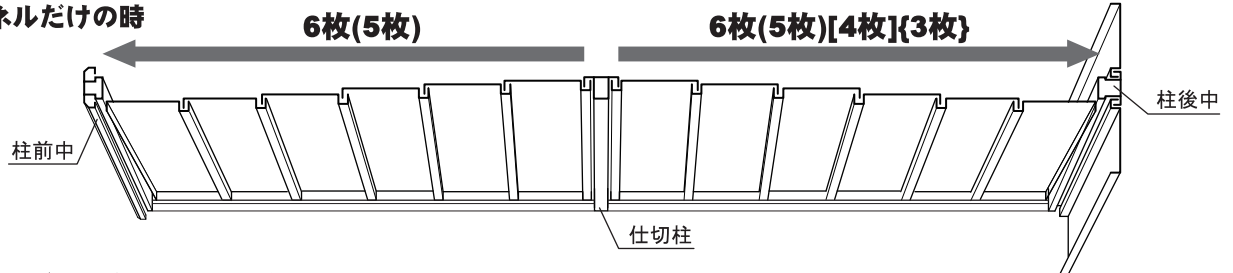


M8ボルトは、①ではずしたものを
使用してください。

8 壁パネルを下図を参考にボルトとネジ板で取り付けます。【完成】

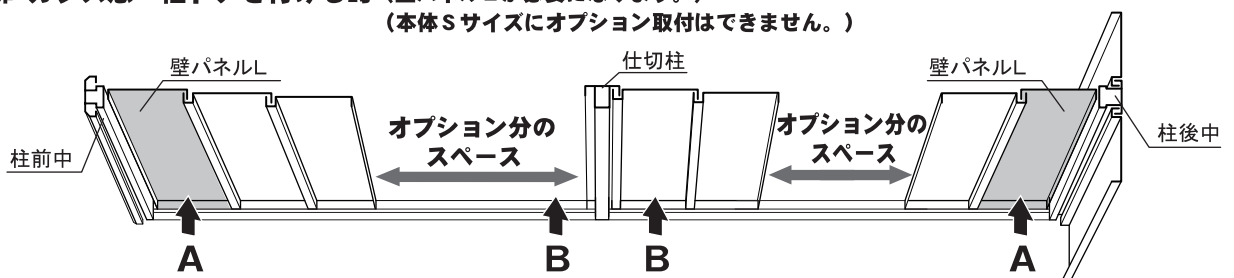
仕切壁が入りにくい場合は、⑦で取り付けした仕切パネル前後の
ボルトを一度緩め、仕切壁取付後に本締めしてください。

◎壁パネルだけの時



◎壁面扉・ガラス窓・框ドアを付ける時 (壁パネルLが必要になります。)

(本体Sサイズにオプション取付はできません。)



オプション壁の取付制限

A (柱前中・柱後中寄り): 壁面扉・ガラス窓・框ドアは取り付けできません。
B (仕切柱寄り): ガラス窓は取り付けできません。